

令和3年愛南町告示第5号

愛南町罹災証明書等交付要綱の全部を改正する告示を次のように定める。

令和3年1月15日

愛南町長 清水 雅文

愛南町^り罹災証明書等交付要綱

(趣旨)

第1条 この告示は、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第90条の2第1項の規定に基づき本町において災害(火災に起因するものを除く。)が発生した場合に町長が交付する罹災証明書及び罹災届出証明書(以下「証明書等」という。)に関し、必要な事項を定めるものとする。

(証明書等の種類)

第2条 証明書等の種類は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号の定めるところによるものとする。

(1) 罹災証明書 罹災証明書の交付を受けようとする者が現実に居住のために使用している建物(以下「住家」という。)又は住家以外の建物(官公署、学校、病院、公民館、神社、仏閣等を含む。以下「非住家」という。)の被害の程度について証明するものをいう。

(2) 罹災届出証明書 自動車、家財道具その他の町長が適当と認めたもの(以下「自動車等」という。)について、罹災した旨を町長に届け出たことを証明するものをいう。

2 町長が罹災証明書で証明する被害の程度は、全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない(一部損壊)又は被害なしとし、浸水(土砂堆積等を含む。)被害がある場合は、床上浸水(土砂堆積等を含む。)又は床下浸水(土砂堆積等を含む。)の別を記載することとする。

(証明書等の交付申請)

第3条 罹災証明書の交付を受けようとする者は、罹災証明書交付申請書(様式第1号)を町長に提出しなければならない。

2 罹災届出証明書の交付を受けようとする者は、次に掲げる書類を町長に提出しなければならない。

(1) 罹災届出証明書交付申請書(様式第2号)

(2) 罹災場所が分かる地図

- (3) 罹災状況を示す写真
- (4) その他町長が必要と認める書類

3 前2項の規定による申請は、次の各号のいずれかに該当する者又はその同一世帯人が行うことができる。

- (1) 罹災した住家の居住者又は非住家の所有者
- (2) 罹災した自動車等の使用車又は所有者
- (3) その他町長が適当と認めた者

4 第1項又は第2項の規定により申請書を提出する者は、町長に対し、本人であることを確認できるものを提示しなければならない。ただし、町長がやむを得ない事情があると認めたときは、この限りでない。

(証明書等の交付)

第4条 町長は、前条第1項の規定により、住家に係る罹災証明書の交付の申請があった場合は、必要に応じて被害状況の調査等を行い、適当と認めたときは、罹災証明書(様式第3号)を交付する。

2 町長は、前条第1項の規定により、非住家に係る罹災証明書の交付の申請があった場合は、必要に応じて被害状況の調査等を行い、適当と認めたときは、罹災証明書(様式第4号)を交付する。

3 町長は、前条第2項の規定により罹災届出証明申請書の交付の申請があった場合は、申請内容を確認し、適当と認めたときは、罹災届出証明書(様式第5号)を交付する。

(手数料)

第5条 罹災証明書及び罹災届出証明書の交付に係る手数料は、愛南町手数料徴収条例(平成16年愛南町条例第59号)第9条第1項第3号及び第5号の規定により免除する。

(再調査)

第6条 第4条の規定により、罹災証明書の交付を受けた者が、当該罹災証明書により証明された被害の程度について不服があるときは、再調査申請書(様式第6号)により、町長に再調査を申請することができる。

2 町長は、前項の規定による申請があった場合は、申請内容を確認し、適当と認めたときは、再調査を行う。

3 前項の再調査による結果は、申請者に速やかに通知するものとする。

(代理人による申請)

第7条 第3条及び前条に規定する申請は、罹災者の代理人が行うことができる。この場合において、次に掲げる者が代理人となるときは、委任状(様式第7号)の提出を要しない。

- (1) 罹災者が個人の場合にあつては、その同一世帯人
- (2) 罹災者が法人の場合にあつては、当該法人の社員
- (3) その他町長が適当と認めた者

(補則)

第8条 この告示に定めるもののほか、必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この告示は、公表の日から施行する。

様式第1号(第3条関係)

罹災証明書交付申請書

年 月 日

愛南町長 様

下記のとおり申請します。なお、この申請書に記載された内容を愛南町の関係課等に対し、必要な範囲で提供することについて、同意します。

【来庁者(窓口に来られた人)】

住 所		氏 名	
生年月日	大正・昭和・平成・令和 年 月 日	電話番号	

※来庁者が申請者本人又は申請者の同一世帯人でない場合は、委任状が必要です。

【申請者(罹災証明が必要な人)】

来庁者と同じ(来庁者と同じ場合は、「レ」を記入し、本欄の記入は不要)。

住 所		氏 名	
生年月日	大正・昭和・平成・令和 年 月 日	電話番号	

罹災世帯 の構成 (住家に係る場 合のみ記入く ださい。)	氏 名	性別	続柄	生年月日

罹災物件の 所在地	<input type="checkbox"/> 申請者住所と同じ(申請者住所と同じ場合は、「レ」を記入し、住所の記入は不要)。 愛南町		
罹災物件の 種別	<input type="checkbox"/> 住 家(<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 店舗兼住宅 <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 非住家(<input type="checkbox"/> 空き家 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/> 店舗・事務所 <input type="checkbox"/> その他 [])		
罹災物件と 申請者の関係	<input type="checkbox"/> 居住者 <input type="checkbox"/> 居住者の同一世帯人 <input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 所有者の同一世帯人 <input type="checkbox"/> その他()		
罹災原因	年 月 日の による。		
必要枚数	枚	提出先	
使用目的			
備 考			

※下記は、記入しないでください。

受付番号		調 査	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 自己判定方式
本人確認書類	本人確認： <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 旅券 <input type="checkbox"/> その他() 社員確認： <input type="checkbox"/> 社員証 <input type="checkbox"/> その他()		

様式第2号(第3条関係)

罹災届出証明書交付申請書

年 月 日

愛南町長 様

下記のとおり申請します。なお、この申請書に記載された内容を愛南町の関係課等に対し、必要な範囲で提供することについて、同意します。

【来庁者(窓口に来られた人)】

住 所		氏 名	
生年月日	大正・昭和・平成・令和 年 月 日	電話番号	

※来庁者が申請者本人又は申請者の同一世帯人でない場合は、委任状が必要です。

【申請者(罹災証明が必要な人)】

□来庁者と同じ(来庁者と同じ場合は、「レ」を記入し、本欄の記入は不要)。			
住 所		氏 名	
生年月日	大正・昭和・平成・令和 年 月 日	電話番号	

罹災物件の所在地	□申請者住所と同じ(申請者住所と同じ場合は、「レ」を記入し、住所の記入は不要)。 愛南町		
罹災物件の種別	□自動車 □軽自動車 □家財道具 □その他動産() □土地 □その他() ※フェンス、カーポート等罹災した物件を記載		
罹災物件と申請者の関係	□使用者 □使用者の同一世帯人 □所有者 □所有者の同一世帯人 □その他()		
罹災原因	年 月 日の による。		
罹災内容			
必要枚数	枚	提出先	
使用目的			
備 考			

※下記は、記入しないでください。

受付番号		添付書類	□写真 □地図 □その他()
本人確認書類	本人確認：□運転免許証 □旅券 □その他() 社員確認：□社員証 □その他()		

証明番号	第 ー 号
------	-------

罹 災 証 明 書

世帯主住所						
世帯主氏名						
世帯員構成	氏 名	続 柄	年 齢	氏 名	続 柄	年 齢

罹災原因	年 月 日の による
------	------------

被災住家※の所在地	
住家※の被害の程度	
浸水等区分	

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)。

備 考	
-----	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

愛南町長



様式第4号(第4条関係)

(非住家用)

証明番号	第 ー 号
------	-------

罹 災 証 明 書

申請者住所	
申請者氏名	

罹災原因	年 月 日の による
------	------------

罹災建物の所在地	
罹災建物の種類	
申請者と罹災建物の関係	
建物の被害の程度	
浸水等区分	
備 考	

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

愛南町長



様式第5号(第4条関係)

証明番号	第 一 号
------	-------

罹 災 届 出 証 明 書

申請者住所	
申請者氏名	

罹災原因	年 月 日の による
------	------------

罹災建物の 所在地	
罹災建物の 種類	
罹災内容	
備 考	

上記のとおり、罹災届がなされたことを証明します。

年 月 日

愛南町長



様式第6号(第6条関係)

再調査申請書

年 月 日

愛南町長 様

下記のとおり再調査を申請します。なお、この申請書に記載された内容を愛南町の関係課等に対し、必要な範囲で提供することについて、同意します。

【来庁者(窓口に来られた人)】

住 所		氏 名	
生年月日	大正・昭和・平成・令和 年 月 日	電話番号	

※来庁者が申請者本人又は申請者の同一世帯人でない場合、委任状が必要です。
※交付済みの罹災証明書を添付してください。

【申請者(罹災証明が必要な人)】

□来庁者と同じ(来庁者と同じ場合は、「レ」を記入し、本欄の記入は、不要とする。)			
住 所		氏 名	
生年月日	大正・昭和・平成・令和 年 月 日	電話番号	

罹災世帯 の構成 (住家に係る場 合のみ記入く ださい。)	氏 名	性別	続柄	生年月日

罹災物件の 所在地	□申請者住所と同じ(申請者住所と同じ場合は、「レ」を記入し、住所の記入は不要)。 愛南町		
罹災物件の 種別	□住 家(□住宅 □店舗兼住宅 □その他 [])) □非住家(□空き家 □倉庫 □店舗・事務所 □その他 []))		
罹災物件と 申請者の関係	□居住者 □居住者の同一世帯人 □所有者 □所有者の同一世帯人 □その他()		
罹災原因	年 月 日の による。		
再調査の理由	のため。		
必要枚数	枚	提出先	
備考			

※下記は、記入しないでください。

受付番号		添付書類	□交付済みの罹災証明書(原本)
交付済み 罹災証明書番号		前回の 被害程度	
本人確認書類	本人確認：□運転免許証 □旅券 □その他()) 社員確認：□社員証 □その他())		

様式第7号(第7条関係)

委任状

愛南町長 様

(代理人)

住 所 _____

氏 名 _____

委任者との関係 _____

私は、上記代理人に、

- 罹災(届出)証明書の交付申請
- 罹災(届出)証明書の受領
- 罹災証明書に係る再調査申請

に関する権限を委任します。

年 月 日

(委任者)

住 所 _____

氏 名 _____

※窓口に来られた方の本人確認を行いますので、身分証明書をお持ちください。